

令和7年度  
議事録 第6回 CS（学校運営協議会）

日時：令和8年3月11日（水） 15:15～16:15

参加者：津波古 充仁、西銘 宜正、上原 良三、仲本 多美子、津波古 充也、  
校長、教頭、市教委（仲宗根 みゆき・佐久間 良太地域連携コーディネーター）

【会順】

1 学校長挨拶

2 熟議

(1) R7 問題行動・不登校調査について

①委員：不登校率は上がっているのか。

校長：在籍数の増加とともに不登校数も若干増加している。

②委員：いじめが教師の見えないところで起こっているのでは。市教委の方へ何かしらの情報はあるのか。

市教委：見えないところで起こっているらしいという他校からの情報はある。また、やっている側も「いじめ」と思っていないこともある。見えないようにいじめる環境が今は身近にある（SNS 関係）というのは聞いている。

委員：不登校の理由は。

校長：様々である。その子の「行きたくない」という気持ちを尊重して保護者が別の居場所を探していたり、「学校」という環境になじめない子、家庭に少し問題があったりとさまざまである。

委員：普段の様子を見ていて、不登校の子どもたちと学校がつながっていることが見えてくるので安心だが、つながらなくなったら心配。

校長：本校の児童でフリースクール等に行っている子は、どちらかというところでのカリキュラムを好んで行っている子の割合が多い。

委員：いじめ解消は、本人や保護者へのヒヤリングのみで判断しているのか。

校長：いじめを認知すると必ず双方の保護者へ連絡を入れ、日頃から様子を見守っていく。3か月ほどしてその時の児童の様子や保護者とのやり取りから併せて判断している。

(2) R8 学校経営について

委員：交通安全教室や薬物防止教室等は？

教頭：馬天自動車学校や与那原署、税関等に申し込んでいる。また SNS 関係や性教育等も計画している。

(3) R8 学級編成及び教室配置について

委員：もっとマンパワーが必要。小学校でも学習支援員を増やしてほしい。地域 Co からも市教委へ声を届けてほしい。1人の教師が見る人数を減らしてほしい。

(4) その他

①委員：卒業式に5年生だけでも参加させるのはどうか。

校長：今年度は練習等も進んでいるので変更は難しく、行事のスリム化や業務改善等の面で今後も現状を変えるのは難しい。

②委員：先月事故が起こった箇所に、朝の立哨を増やせないか。(CS委員の技建さんへお願いしたい)

委員：持ち帰って検討する。